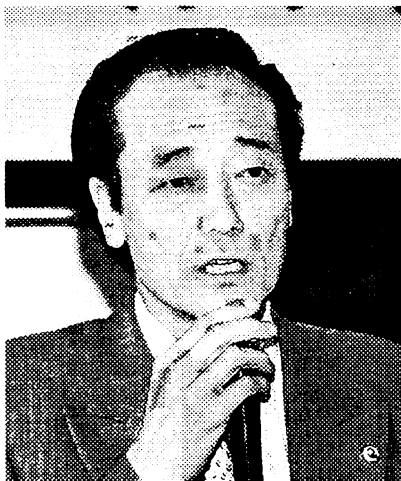


08年度事業計画 積極的なPR活動など

ミラクル ソル協会



空き瓶などガラス廃材を軽量地盤材など建設材料に活用するリサイクル事業を展開するミラクルソル協会(原裕理事長)は8日、東京都内のホテルで総会を開き、技術講習会や現場見学会の開催、官公庁へのPR活動などを盛り込んだ2008年度の事業計画を決めた。

あいさつに立った原理事長(写真)は「建設業の新分野進出に関して、地方の建設会社の6割以上が環境分野に進出したいと考えている。しかし、体力が落ち、経営転換できない会社も増え

ている。ミラクルソルを活用した技術力を営業力とし、経営に生かしてほしい」と全国から集まった会員企業に訴えた。そして、「リサイクル材としての用途など、これまでに以上の良いものを提案していきたい」と話した。ガラス廃材を約9000度の熱で焼成してつくる軽量地盤材「ミラクルソル」は多孔質間隙構造を持ち、軽量で強固である

ことや、吸水性・保水性に優れていることなどが特長。盛土や地盤改良、緑化などに活用しているほか、水質浄化などにも有効。

会員企業は現在、地元建設業を中心とした30社。08年度事業として、講習会などを通じた工法普及や、官公庁やコンサルタントへのPR活動を積極的に展開していく方針だ。

佐賀建設新聞

発行所

株式会社 建設新聞社

〒849-0301

小城市牛津町乙柳1145-7

TEL 0952-66-5750 (代)

FAX 0952-66-5751

購読料 月額5,775円(税込)

毎週火・木・土曜日発行

社団法人日本専門新聞協会会員

ホームページ

<http://www.kensetsunews.co.jp>

e-mailアドレス

kssaga@lime.ocn.ne.jp